

各 位

平成 29 年 4 月 17 日  
 東京都港区六本木四丁目 4 番 8 号  
 株式会社ワイズテーブルコーポレーション  
 代表取締役会長兼社長 金山 精三郎  
 (コード番号：2798 東証第二部)  
 問合わせ先責任者 常務取締役執行役員 平尾 健治  
 (TEL 03-5412-0065)

## 特別損益の計上及び平成 29 年 2 月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）におきまして、下記の通り特別損失および特別利益を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

また、平成 28 年 10 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 2 月期通期連結業績予想と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容および金額（連結）

当社運営の 2 店舗につきまして、減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 56 百万円を計上いたします。以上により、第 3 四半期までの計上額を含め、特別損失の合計は 145 百万円となりました。

#### 2. 特別利益の内容および金額（個別）

（台湾子会社について）

当社は連結子会社の財政状態及び業績状況を勘案し、個別決算において関係会社事業損失引当金 58 百万円を計上しておりました。平成 28 年 12 月 21 日付の『海外連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ』の通り、当社の海外子会社である微風和伊授桌餐飲管理顧問股份有限公司は清算手続きを開始しており、手続きの進捗に伴い、当社の個別決算において、関係会社事業損失引当金戻入額 58 百万円を特別利益として計上いたします。

なお、この特別利益(個別)は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

#### 3. 平成 29 年 2 月期連結業績予想との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,606	百万円 553	百万円 582	百万円 327	円 銭 123.09
今回発表実績 (B)	14,911	300	360	199	74.97
増減額 (B - A)	△695	△252	△222	△128	—
増減率	△4.5%	△45.7%	△38.1%	△39.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	15,011	195	237	114	42.92

(差異の理由)

平成 29 年 2 月期の通期連結業績につきましては、下期以降、カジュアルレストラングループの既存店舗が低調に推移したことに加え、直営店舗の閉店の影響により、売上高では前回予想を下回る結果となりました。利益面では一部既存店舗の売上高の減少に加え、人件費の上昇の影響等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下回る結果となりました。

以上